

## 令和4年度 第4回 学校運営協議会（議事録）

I 日 時 令和5年3月7日（火） 15：30 ～ 17：30

II 場 所 静岡県立浜松湖東高等学校 大会議室

III 出席者（委員、敬称略）

新村貴文（神久呂地区自治会連合会長）、村松俊司（神久呂協働センター所長）、  
大堀康彦（本校同窓生）、鈴木恵子（NPO 法人魅惑的倶楽部理事長）、  
山口権治（浜松市教育総合支援センター職員）

（リモート参加）

新井立夫（協議会会長、文教大学教授）、二川雅登（本校後援会長）、  
本校職員

白井秀幸（校長）、大場誠（副校長）、山崎修司（教頭）、諸井康恵（事務長）

IV 内 容

### 1 校長挨拶

学力検査等について、定員充足した。滞りなく終了したことを報告する。

総合的な探究の時間で1年生が取り組んでいる「ソーシャルチェンジ」において、クエストカップ 2023 の全国大会に出場したチームがある。「チェンジメーカー賞」に加え、ソーシャルチェンジ部門全体でもグランプリを受賞した。2年生の「コーポレートアクセス」においても、「ダイワハウス」「フォレストアドベンチャー」の2社において、全国大会での発表が決まった。

大学入試において、こうした経験を「総合型選抜」において、活用する生徒が増えている。

さて、前回、本校の「三つの方針（いわゆるスクール・ポリシー）」案を承認いただいた。本日は、それを基に次年度の学校経営計画を承認いただきたい。忌憚のない意見交換をお願いする。

### 2 議事（進行：会長）

#### (1) 令和5年度学校経営計画について

##### ○ 学校経営計画書（校長から）

昨年度と様式が変更され、スクール・ミッション、スクール・ポリシーを記載することになった。スクール・ミッションは昨年度決定し、ホームページで公開している。

「目指す学校像」がスクール・ポリシーとなり、(1)はグラデュエーション、カリキュラム、アドミッションの3つのポリシーで前回、承認いただいた。(2)はスクール・ポリシー具現化の柱として、ア「対話により建設的相互作用を引き起こす知識構成型学習」、  
「ジグソー法」「R80」。イ「総合的な探究の時間」、「ソーシャルチェンジ」「コーポレートアクセス」「課題研究」。ウ「グローバルハイスクール」、「フェアトレード(公正な貿易)」「コトバシヨ(小中学生の子どもへの学習支援)」「ジェンダー(平等な社会)」を掲載した。

「本年度の取組」の様式は変更がない。学校自己評価、学校関係者評価を踏まえて作成した。「生徒が主体的に将来設計できるような進路指導を推進する。」の達成方法において「結果分析」を「偏差値 50 ライン(模試の 35 点獲得ライン)から分析し、」とした。模試が 35 点獲得ラインを偏差値 50 ラインとして作成されていることを生徒・保護者にも知ってもらい、目標点を明確にした。

・模試の記述は、具体的でよい。(委員)

・保護者や一般の方に分かりにくい。「ジグソー法」「R80」等補足説明が必要。(委員)

- ・成果が表れている探究活動は、継続して行ってほしい。(委員)
- ・生徒たちのモチベーションが上がるのが大事。(委員)
- ・課題を抱える生徒の情報共有はどのようにしているか。(委員)
- ・今年度の課題と認識している。特別支援コーディネーターの助言をいただきながら、次年度取り組んでいきたい。(校長)
- ・ホームページはよく更新されているが、見てもらえているのか。(委員)
- ・中学生は進路研究でよく見ている。保護者に見てもらえる工夫をしていく。(校長)
- ・ミッション、ポリシーともよく考えられている。(委員)
- ・本年度の取組にグローバルハイスクールが入っていない。(委員)
- ・参加生徒が限られているので、入れていない。(校長)
- ・学校全体に波及する活動にして、来年度以降の取組に入れていけるとよい。(委員)
- ・「ジグゾー法」「R80」等を分かりやすい注釈を加えることとして、内容については、全会一致で承認。

○ グランドデザイン、研修構想図（校長から）

グランドデザインを保護者等に示していく。文字を減らして分かりやすくしてある。研修構想図においては、グローバルハイスクールの研究指定が今年度で終わるため、削除した。昨年度の委員の提案から「安心・安全」に「快適」を追加した。

- ・主体的・対話的で深い学びの主役は生徒であるが、生徒任せでは進まない。教員の適切な関りや支援が必要。(委員)
- ・生徒の特性を生かした支援や合理的配慮をお願いする。(委員)
- ・具体的にどういう授業するのか、どんな授業を介して力を身に付けさせたいのかが研修構想図からみえてこない。(委員)
- ・研修構造図に何をどう書くかより、どう生かすかが大事。いろいろな面で生徒に寄り添ってサポートしていただきたい。(委員)
- ・グランドデザイン、研修構造図について、全会一致で承認。

3 次年度の運営協議会

- ・大堀委員、二川委員が離任。
- ・本校同窓生として、大堀委員に代わり神間さん、学校後援会長として、二川委員に代わり鬼石さんに依頼する。
- ・新村委員は神久呂地区自治会連合会長を退くが、神久呂地区社会福祉協議会会長として、継続して委員をお願いしたい。
- ・新井委員、鈴木委員、村松委員、山口委員は継続してお願いしたい。
- ・改めて個別に相談させていただく。